

1. 単元名 大好きなもの(人)をしょうかいしよう

2. 目標 ○自分の大好きなもの(人)について、すすんで紹介しようとしている。(関心・意欲・態度)

◎自分の紹介したい大好きなもの(人)の様子を、相手に分かるように伝えることができる。

(話すこと・聞くこと ア)

○友達のおもしろなもの(人)の話をも、興味をもって聞き、質問や感想を伝えることができる。

(話すこと・聞くこと イ)

3. 指導にあたって

〈児童観〉 ・指導事項「A話すこと・聞くこと」については、教室掲示の「すてきな聞き方・話し方」を使って、国語以外の時間でも指導を継続してきている。1学期に行った「クイズ大会」や朝のスピーチタイムなどを通して、少しずつではあるが話す経験を積んできている。

「クイズ大会」では、「いろいろな くちばし」で学んだ「問いかけの文→答えの文」の事柄の順序を意識し、話し手は3人グループの中で、自分の考えたクイズを出題したが、聞き手の解答や感想に対する受け答えは型どおりの簡単なものが多かった。発表者に対して質問や感想を返したり、それに対して発表者が返答したりというような話のやりとりが続いていくということはまだまだ難しい。

また、「聞き方」の指導を大切にしてきたが、子どもたちはまだ、「話したい。」という気持ちの方が強すぎるようである。国語の授業に限らず、友達の思いに共感したりしながら、興味を持って聞くことができるように指導中である。

〈教材観〉 ・2学期教材「しらせたいな、見せたいな」では、学校で見つけたものを紹介するために「見つけたカード」を使って、考えた順序に沿って文章を書くという活動を経験している。本単元では、そこでの学習を生かして、「見つけたカード」のように、紹介したい内容の絵やメモを作成し、それをもとにして大好きなもの(人)を友達に紹介するという学習を行う。

・「話すこと・聞くこと」をねらいにした9月教材「みんなに しらせたい こと」では、話の順序を考えながら友達にわかるように話す(話すこと・聞くこと ア)と、大事なことを落とさないで興味を持って聞く(話すこと・聞くこと イ)ことをめあてに学習を行った。

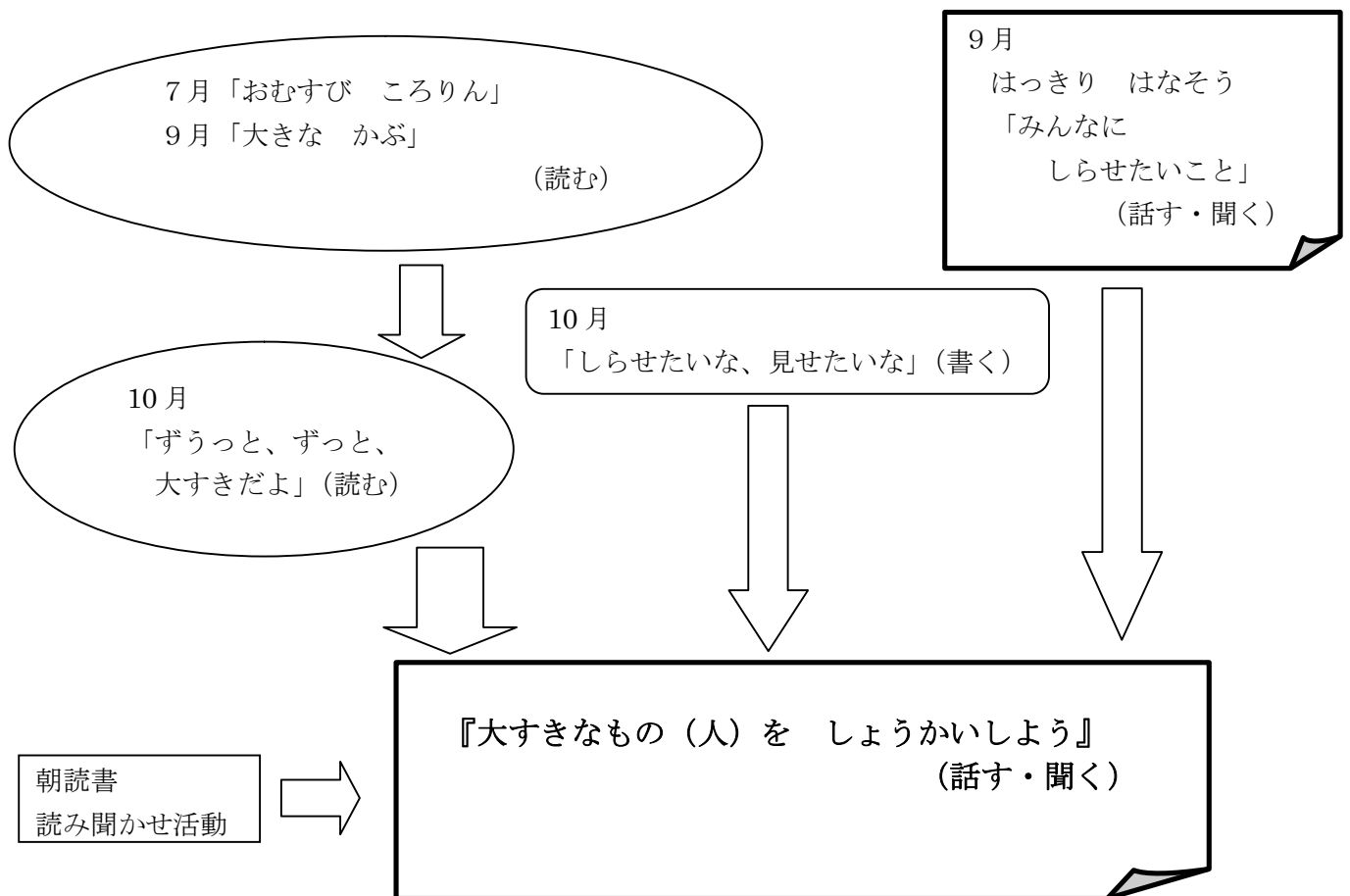
本単元では、それに積み重ねて、友達のおもしろなもの(人)について、さらに詳しく聞きたいことを相手に尋ねたり、それに答えたり、共感したりする学習を取り入れている。4月以来共に学んできた友達のおもしろなもの(人)について知りたいと思う興味・関心をそそる本教材は、「話すこと・聞くこと」の力をつけるには適切な教材と考えられる。

〈指導観〉 ・前単元「ずうっと、ずっと、おもしろだよ」での「ぼく」がエルフを大好きな気持ちの読み取りを大切にしていくことを通して、「ぼく」のエルフを大好きな気持ちに迫り、自分の大好きなもの(人)を紹介する本単元へとつなげていきたい。

・本単元に到達させたいゴールを、単元の初めに提示し、そこに向かって、子どもたちが1ステップずつ確認しながら、自ら進んで活動できるような「学習すごろく」を作成する。

- ・大好きなもの（人）の紹介では、まずグループ単位で大好きなもの（人）の紹介をすることで、話すことや質問することに慣れさせ、自信をもたせたい。また、人前で話すのが苦手な児童には、事前に個別指導を行いたい。
- ・意欲を高めるための支援として、1学期の「クイズ大会」でも行った、1組の友達との交流という場をゴールとして設定したい。またそれぞれの家庭で、家族に向かって大好きなもの（人）の紹介をする話をし、子ども達が家族からのアドバイスや励ましをもらうことで、意欲を高めていきたい。
- ・目標にせまるための支援として、話す側では、自分の話したい大好きなもの（人）の様子についてより具体的な例を挙げて、どうしたら聞いている人に、自分がどれほど好きであるかという思いが伝わるかについて、活動の中やまとめの話し合いの中で気づかせたい。
また、聞く側では、友達の話に共感して聞き、質問や感想が言えるようにさせ、それが難しい段階の児童には、話の内容について聞き取ったことを、話し手に確認することからさせていきたい。

< 関連図 >



4. 単元計画及び評価計画 (全4時間: 本時 3 / 4時)

☆目標に迫るための支援 ★意欲を高めるための支援

【ゴール】

・・・子どもに見せたいゴール

学習内容	つきたい力〔評価方法〕	教師の支援
<p>大すきなもの(人)をともだちにしょうかいしよう。【ゴール】</p> <p>○大すきなもの(人)のことを、大じなことをおとさないではなす。 ○ともだちの大すきなもの(人)についてのかんそうやしつもんを いったげる。</p>		
<p>①自分の大好きなもの(人)を決め、その絵を描き、「話すことメモ」をつくる。</p> <p>②大好きなもの様子を、内容と順序を考えて、『紹介メモ』を作成し、個人練習をする。</p> <p>③グループで紹介しあい、ふり返る。(本時3 / 4)</p> <p>④1組さんと交流する。</p>	<p>・自分の大好きなもの(人)について、すすんで紹介しようとしている。(関心・意欲・態度)〔観察〕</p> <p>・紹介メモを作り、紹介する内容を考えようとしている。(話すこと・聞くこと ア)</p> <p>・紹介したい自分の大好きなもの(人)の様子を、大じなことをおとさないで話すことができる。(話すこと・聞くこと ア)〔観察〕</p> <p>・友達の大好きなもの(人)について、質問や感想を伝えることができる。(話すこと・聞くこと イ)〔観察〕</p> <p>・すすんで紹介しようとしている。(関心・意欲・態度)〔観察〕</p>	<p>☆学習の見通しをもてるように、学習すごろくを用意する。</p> <p>★児童に自分の大好きなもの(人)を紹介することを伝えておく。「ずうっと、ずっと、大すきだよ」の主人公がエルフを好きな気持ちをふり返っていく中で、それと同じくらい大好きなもの(人)について考えさせたい。</p> <p>☆大好きなもの(人)について、付箋に書き、それをワークシートに貼らせる。</p> <p>★家の人にも聞いてもらい、発表に向けて、自信をつけるとともに意欲を高める。</p> <p>☆話す内容について、板書や「話すことメモ」を参考にし、子どもたち自身が、大事なことを落とさないで話せるようにする。</p> <p>☆友達の大好きなもの(人)について、それに対する質問・感想などを、話や絵を参考にして伝えさせる。</p> <p>★伝え合いを楽しませる。</p>

5. 本時の学習


(1) ねらい

- ◎ 紹介したい自分の好きなもの(人)について、大事なことを落とさないで話することができる。
(話すこと・聞くこと)

ア)

- 友達の大好きなもの(人)について、質問や感想を伝えることができる。(話すこと・聞くこと)

(2) 展開

配時	学習活動	学習形態	・教師の支援 ○評価の観点〔評価方法〕
5	1. 本時の学習のめあてを確かめる。 大好きなもの(人)のことを、 つたえあおう。	一斉	・教師の支援 ○評価の観点〔評価方法〕 ・学習すごろくを使って、自分の大好きなもの(人)を、 友達に話し、感想を伝え合うという本時のめあてを明確にする。 ・教師が手本を示しながら、話し合いの進め方を確認する。
8	2. 話すとき・聞くときのめあてを確認する。 大じなこと ・ 大好きなもの(人) ・ すきなところ ・ 大好きなもの(人)のようす。 	一斉	・話すときのめあてと聞くときのめあてを再確認する。 話すめあて…大好きなもの(人)について、大事なことを落とさないで話す。 聞くめあて…友達の 大好きなもの(人)について、質問や感想を伝える。
15	3. グループで、紹介しあう。	グループ (3,4人) で	・話をするときに落としてはいけない大事なことについて、 黒板にフラッシュカードを掲示し、子どもたちに それと同じ形式の「話すことメモ」を持たせ、子ども自身で話すべきことがわかるようにする。 ・大事なことを3色の付箋で分類し、大好きなもの(人)の様子について 落とさないで話させる。 ○描いた絵を示し、大好きなもの(人)について、大事なことを落とさないで話している。〔観察〕 ○友達の好きなもの(人)についての質問や感想を話そうとしている。〔観察〕 ・質問や感想をいうことが難しい児童には、話の中から聞き取った内容を、話し手に返してあげることでもよいことを助言する。 ・紹介しあいが早く終わったグループは、時間いっぱい話し合わせるよう指導する。

15

4. 紹介しあった感想を交流する。



みんなが、かんそうを
いってくれたのが、う
れしかったです。

大すきなもの
ようすを、くわしく
おはなし していた
ので、よくわかった。



〇〇さんの 大すきなもの
できごとが 楽しそうでした。

一斉

- 5 -

- ・本時の話すめあて・聞くめあてが達成できたかどうかについて、ワークシートなどを使って、ふり返りをおこなう。
- ・友達の発表のよかったところや感想も発表し、おすめの発表があれば、全体の前で紹介する
- ・大好きなもの(人)の様子をより詳しく話した方が、大好きな気持ちがよく伝わることに気づかせる。
- ・聞く側が質問や感想を伝えることで、話し合いがより楽しいものになることに気づかせる。

2

5. 次時の学習を確かめる。

一斉

- ・学習すごろくを使って、次時の学習内容を知る。
- ・感想の伝え合いのよさを感じさせ、次回の1組さんとの交流への意欲につなげる。

大すきなもの(人)を しょうかいしあおう!

めあて

○大すきなもの(人)の ことを、だいじなことを おとさないで はなす。

○ともだちの 大すきなもの(人)について かんそう・しつもんを いう。

大すきなきもちを、
どうやったら
わかってもらえるかな?

1くみさんと

しょうかいしあおう。

GOAL! ゴール

グループで

しょうかいしあう。

はなしかた、ききかたは、
どうしたらいい?

しょうかいのれんしゅうをする。

- () ① ひとりで する。
- () ② せんせいに きいてもらう。
- () ③ おうちの人に きいてもらう。

しょうかいしたいもの(人)の
ようすを メモにかく。

大すきなものの えをかく。

しょうかいしたい

大すきなもの(人)をきめる。

1ねん くみ

なまえ ()